

平成 24 年 12 月 25 日
NTT 東日本埼玉支店

耳や言葉の不自由な方とのコミュニケーションツール 「電話お願い手帳」と「ふれあい速達便」を贈呈

～ 地域に密着した社会貢献活動の展開 ～

NTT 東日本埼玉支店(支店長 光山 由一)では、CSR 活動の一環として平成 25 年版「電話お願い手帳」と「ふれあい速達便」を社会福祉法人 埼玉県社会福祉協議会様へ贈呈いたしました。

今後は、埼玉県内の各市町村や福祉団体へ贈呈してまいります。

【「電話お願い手帳」・「ふれあい速達便」について】

社会貢献活動については、地域社会と密着し事業を営み、社会と共生する「良き企業市民」をめざし、地域社会の発展に向け継続的かつ積極的に取り組んでいます。

「電話お願い手帳」は、昭和 58 年にお客さまから寄せられた要望をヒントに作成し、以降毎年東日本エリアにおいて約 10 万部を地方自治体や福祉団体、企業にご協力いただき配布しています。

なお、「電話お願い手帳」とともに、耳や言葉の不自由な方のコミュニケーション手段として、ファックスを簡単に利用していただくことを目的としたファックス送信用紙「ふれあい速達便」も併せて配布しています。

NTT 東日本埼玉支店は、今後も地域社会の発展に向け、「電話お願い手帳」と「ふれあい速達便」の配布をはじめとする社会貢献活動を、継続的かつ積極的に取り組んでまいります。

記

1. 贈呈日： 平成 24 年 12 月 18 日(火)

2. 贈呈先： 社会福祉法人 埼玉県社会福祉協議会
副会長 秋本 政信 様

3. 贈呈者： NTT 東日本 埼玉支店
総務部長 小林 宏幸

4. 贈呈品
(1)「電話お願い手帳」 50 部
(2)「ふれあい速達便」 50 部

5. 「電話お願い手帳」・「ふれあい速達便」の概要

(1) 「電話お願い手帳」

耳や言葉の不自由な方が外出先で何かを尋ねたり連絡を行う際に、用件や連絡先を周囲の方に伝え、協力をお願いするために使用するコミュニケーションツールです。

お客さまからいただいたご要望をヒントに、NTT が昭和 58 年から配布を開始したもので、地方自治体や企業などを通じて無料でお配りしています。

(2) 「ふれあい速達便」

耳や言葉の不自由な方のコミュニケーション手段として、ファクスを簡単に利用していただくことを目的とした A5 版のファクス送信用紙です。

「NTT ふれあい FAX」(電話の移転、ご注文等、NTT へのご相談をファクスで受付するサービス)、「NTT ファクス 104」(ファクスで番号案内を受付するサービス)などを掲載しています。

6. 平成 25 年版「電話お願い手帳」・「ふれあい速達便」の主な変更点

(1) 「電話お願い手帳」

①表紙カバーの色を変更しました。

(平成 24 年版「ネオンスカイ」⇒平成 25 年版「ローズピンク」)

②「電話お願い手帳」内の「インフォメーション(info1)」頁にある「災害用伝言ダイヤル(171)」、「災害用伝言板(web171)」、及び「NTT ふれあいファクス」について、文言の修正・追加を行いました。

(2) 「ふれあい速達便」

表紙を変更しました。

7. その他

(1) 埼玉県内の福祉団体及び各市町村に順次贈呈しており、埼玉県内での配布総数は、「電話お願い手帳」約 8,400 部、「ふれあい速達便」約 8,100 部を予定しています。

(2) 本手帳は、地球環境に配慮し、手帳本体にリサイクルペーパーを使用しています。

(3) 災害・緊急時に役立つ「災害用伝言ダイヤル(171)」「災害用伝言板(web171)」の情報等も掲載しています。

[別紙]

【贈呈式の模様】

＜贈呈式模様＞



NTT 東日本埼玉支店
総務部長 小林 宏幸

埼玉県社会福祉協議会
副会長 秋本 政信 様

＜平成 25 年版「電話お願い手帳」・「ふれあい速達便」＞

